

# シルバー よりのい

## 会員状況

男性 273人  
女性 61人  
合計 334人  
(9月末日現在)

松手入れ

女庭師の

腕捌き

女性  
活躍中

草刈植木班  
大久保郁子さん  
<男衾3班>

## 会員募集中

### サークル紹介

## スポーツ 吹矢

矢を融合させ、定められたルールの中でスポーツ性を持たせた競技です。現在の会員は11名。センター2階会議室での練習のほ

趣味を通じて会員相互の交流を深めることなどを目的に、会員が自ら組織を作り、自主的に活動しています。ぜひ、ご参加ください。

## ゴルフ クラブ

ゴルフクラブの会員は現在31名。年に4回、ゴルフコンペを開催し、会員相互の親睦と健康づくりに励んでいます。八木弘会長は、「青

か、大会や食事会を行っています。佐藤一男会長は、「健康増進はもとより、集中力もつき心身共に鍛えることができます。入会したい方は連絡をください。お待ちしております。体験入会もできます。」と話してくれました。

空と緑溢れる環境の中で、心を託し、た白球がまっすぐに飛んだ時の爽快感は格別です。会話も弾み、情報交換の場としても最適です。会員一同、入会・コンペへの参加をお待ちしております。そして一緒にゴルフを楽しみませんか。」と話してくれました。



## ??? シルバー クイズ

理事長賞が  
当たります!

応募者の中から、抽選で10名の方に理事長賞をプレゼントします。奮ってご応募ください。

Q1 7月1日現在の会員数は?

- A 34人
- B 334人
- C 3334人

Q2 シルバー人材センターの基本理念のひとつは?

- A 自助
- B 共助
- C 公助

Q3 表紙を飾った大久保郁子さんの所属する地域班の班長の氏名は?

- A 石田 政裕さん
- B 橋本 理平さん
- C 舍利弗秀雄さん

### 応募方法

11月15日(金)までに、クイズの答え、氏名、会員番号を葉書やメモ用紙などで事務局にお伝えください。

### 基本理念

自主・自立、共働・共助

### 編集・発行

公益社団法人  
寄居町シルバー人材センター  
寄居町大字鉢形2609番地  
TEL. 581-3451  
FAX. 581-8688  
E-mail : yorii-sc@water.ocn.ne.jp



こんな時代もありました。  
事務局長 関根 薫  
主査 田島正行  
主任 増田雄司  
臨時職員 根本智愛子  
臨時職員 松浦みゆき

成長した職員の姿をご確認ください。事務所でお待ちしております。<職員一同>

職・員・紹・介

# ご挨拶



理事長  
津久井幹雄

10月に入り、秋の気配を感じる季節になりました。会員及び関係皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

また、皆様には平素、当センターの運営にご理解・ご協力を頂戴しておりますことに対し、厚く御礼を申し上げます。お蔭をもちまして、諸事業も概ね順調に進み、去る6月25日には、新たな節目となる「令和元年度定時総会」を開催し、上程した全議案をご承認いただくことができました。ご来賓をはじめ、出席いただいた多くの会員皆様に改めまして感謝申しあげさせていただきます。

さて、超少子高齢・人口減少社会が到来し、生産年齢人口が減少する中、社会全体の活性化を図るには、高齢者がいきいきと活躍する社会の実現が必須であり、シルバー人材センターに求められる社会的役割はますます大きくなってまいります。

なっております。

その一方で65歳定年制や継続雇用制度等により、全国的に会員の減少や高齢化が進んでいます。そしてこの傾向は、国において現在検討中の70歳定年制の法制化等によって、更に顕著になるものと考えられます。

これらの動向は、当センターにおいても例外ではなく、平成20年4月の会員数345人、平均年齢68・2歳に対し、本年同期は320人、70・7歳となっておりまして、

このような状況下ではありますが、当センターにおきましては、役員・会員一丸となって、引き続き地域の要望に応えつつ、信頼され、親しまれ、時代の要請に応えられる体制づくりに邁進してまいります。併せて、誰もがより長く元気に活躍できる社会の実現を目指して、新たな会員、特に時代の要請である女性会員の入会促進や新規事業の展開も図ってまいりたいと考えておりますので、皆様のご支援・ご協力を申しあげます。

結びに、会員皆様並びに関係各位の今後のご健勝とご多幸を心から祈念申しあげ、ご挨拶いたします。

## 令和元年度 執行体制

令和元年度の役員さんと班長さんをご紹介します。よろしくお願いたします。

〈順不同・敬称略〉

- 《役員》
- 理事長 津久井幹雄 (特別会員)
  - 副理事長 八木 弘 (会員)
  - 専務理事 関根 薫 (事務局長)
  - 理事 八木 昇 (会員)
  - 理事 横田 勝巳 (会員)
  - 理事 神田加代子 (会員)
  - 理事 田嶋美穂子 (会員)
  - 理事 中島 一好 (会員)
  - 理事 千島 政昭 (会員)
  - 理事 高田 佳二 (老々連合会長)
  - 理事 太幡 恒夫 (連合区長会長)
  - 監事 池田 俊治 (会員)
  - 監事 仙波 知明 (健康福祉課長)
- 《地域班 班長》
- 市街地1班 須々木昭夫
  - 西部1班 高橋 弘一
  - 西部2班 大森準一郎
  - 桜沢1班 大谷 誠一
  - 桜沢2班 佐藤 宏
  - 折原1班 渡辺 憲治



- 折原2班 新井 治雄
- 鉢形1班 石田 政裕
- 鉢形2班 新井 正二
- 鉢形3班 中嶋 昭
- 男衾1班 西村 敏雄
- 男衾2班 浅見 信男
- 男衾3班 橋本 理平
- 男衾4班 戸所 保
- 男衾5班 嶋田日出夫
- 男衾6班 舍利弗秀雄
- 用土1班 白澤 賢治
- 用土2班 山戸 定一



## 令和元年度永年就業会員表彰

### 勤続10年

〈順不同・敬称略〉

- 木村 功 (男衾5班)
- 吉田 素行 (男衾6班)
- 清水 栄八 (鉢形3班)
- 吉澤 正一 (折原2班)
- 吉田 正雄 (鉢形1班)
- 石川 誠之 (桜沢2班)
- 増田 幸春 (男衾4班)
- 大石 英夫 (西部2班)



## 平成30年度を振り返る

- 4月26日(金) 刈払機作業従事者安全衛生教育講習会参加〈深谷市農林公園〉
- 5月22日(火) 会計監査
- 5月24日(木) チェーンソー作業従事者特別教育講習会参加〈深谷市農林公園〉
- 5月28日(月) 第1回理事会
- 6月27日(水) 定時総会
- 6月27日(水) 第2回理事会
- 6月28日(木) 安全・適正就業委員会
- 6月28日(木) 刈払機作業従事者特別教育講習会参加〈深谷市農林公園〉
- 7月19日(木) チェーンソー作業従事者特別教育講習会参加〈深谷市農林公園〉
- 7月27日(金) 第3回理事会
- 7月30日(月) 安全・適正就業委員会
- 8月10日(金) 植木草刈班安全教育
- 8月30日(木) 刈払機作業従事者特別教育講習会参加〈深谷市農林公園〉
- 9月7日(金) 理事長研修参加〈県民生活総合センター〉
- 9月25日(火) 第4回理事会
- 10月3日(水) 植木草刈班安全教育
- 10月4日(木) 安全・適正就業委員会
- 10月13日(土) ボランティア清掃〈鉢形城公園・歴史館〉
- 10月17日(水) 安全・適正就業委員会現場巡回〈草刈作業現場〉
- 10月22日(月) 安全・適正就業委員会現場巡回〈植木剪定作業現場〉
- 10月28日(日) ふれあい広場協力〈かわせみ荘〉
- 11月14日(水) 交通安全講習会
- 11月14日(水) 安全・適正就業委員会
- 11月28日(水) 第5回理事会
- 1月4日(月) 新年理事長訓示
- 1月30日(水) 第6回理事会
- 3月6日(水) 8日(金) 植木剪定体験教室
- 3月25日(月) 第7回理事会

※へーの記載がない事業の実施会場は、シルバー人材センター。



10月13日(土) ボランティア清掃



10月3日(水) 植木草刈班安全教育



6月27日(水) 定時総会

## 令和元年度 定時総会

期日/令和元年6月25日(火)

会場/寄居町シルバー人材センター

### 〔報告事項〕

報告事項1 監査報告

報告事項2 平成30年度事業報告

報告事項3 令和元年度事業計画

報告事項4 令和元年度収支予算

報告事項5 令和元年度収支決算

報告事項6 定款の一部変更について

報告事項7 平成30年度収支決算

報告事項8 定款の一部変更について

報告事項9 平成30年度収支決算

報告事項10 定款の一部変更について

報告事項11 平成30年度収支決算

報告事項12 定款の一部変更について

報告事項13 平成30年度収支決算

報告事項14 定款の一部変更について



田島 博之さん  
＜市街地1班＞

**Q** シルバーに入ったきっかけは？

**A** 以前、県内の各シルバー人材センターが加盟している「いきいき埼玉」主催の研修会に参加したことです。ホームセンター業務や介護業務、調理実習業務に出席しました。そのたびに、地域のシルバー人材センターに加入するように誘いを受けていた。働く高齢者が増加している今日、シルバー人材センターへの興味が募り、入会したわけです。その後、理事も務めました。

**現在の業務は？**

**A** 埼玉りそな銀行寄居支店の駐車場案内業務に従事しています。昼休みを除き、午前9時から午後3時までの5時間勤務です。車両で来られたお客様に対して、空いている駐車スペースへ

のご案内を行っています。常に、駐車場を利用される方の安全配慮義務を意識しています。

**仕事の働きがい**は？

**A** さまざまな人との出会いがあり、とても楽しく、充実しています。私に合っている仕事だと思っと思っています。駐車場を利用する方が多いと眼が疲れますが、「事故を起こさせないぞ！」という気持ちで頑張っています。

**将来の夢**は？

**A** 現在は、休日に妻と群馬や長野などの温泉に行くことが唯一の楽しみです。

**いつまでも元気に働き妻と一緒に温泉巡り**  
いでも一緒に温泉巡りをしたいです。

**Q** 故郷は？

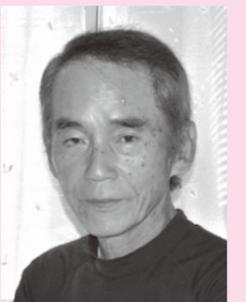
**A** 福岡県北九州市、通称「鉄の町」と言われた地です。昭和25年の冬に生まれ、57年までの32年間を過ごしました。

**Q** 寄居町には、いつごろ？その理由は？

**A** 仕事の関係で転勤が多く、3回目の転勤で半導体関係の業務に就きました。それまでの鉄鋼業務との作業分野の違いに衝撃を受けていたころ、4回目の異動の示唆がありました。

**Q** 寄居町の良いところは？

**A** 当時の北九州は工業地帯で、俗に言う大気汚染状態の環境だったと思



稲垣 秀美さん  
＜男衾6班＞

います。寄居町に越してきたころ、緑が多く、そして空気が綺麗だった印象が今でも鮮明に残っています。

**逆に悪いところは？**

**A** 交通機関の不十分さにはがっかりでしたね。やむなく、定住1年目に運転免許を取得しましたよ。

**将来の夢**は？

**A** 今、仕事ができているのは健康だから。この先も健康で仕事を続けたいですね。そして、孫の成長を見守りながら、元気に過ごせればいいなと思っています。

**孫の成長を見守りながら元気に仕事を！**



**Q** シルバーに入ったきっかけは？

**A** 趣味の多い私ですが、昨年から何か自分の心に満たされないものを感じるようになりました。40年以上忙しく働いてきたので、退職後はあれもこれもしたいと、この日を待っていたはずですが…。これは一体何なのか自分を疑いました。そして、趣味だけでは社会の一員としての達成感が得られていないことに気がつきました。すぐにシルバー人材センターに出向き、会員になる手続きをしました。

**趣味が多いとのこと。どのような趣味？**

**A** 木目込み人形作りや書道、絵画、チェロ、御殿毬(ごてんまり)作り、登山、島旅、読書ですね。

**それらの中で最も力を注いでいるのは？**

**A** 木目込み人形作りや書道、絵画、チェロ、御殿毬(ごてんまり)作り、登山、島旅、読書ですね。



堀田 ちか子さん  
＜西部2班＞

**自宅を開放してお年寄りの集まるホビールームを...**

**でいるのは？**

**A** 今、最も時間を割いているのが、木目込み人形です。始めてから40年以上の月日が経ちました。平成2年に教授資格を取ってからは、仕事や子育て、介護と、ゆっくり作品を作る時間がありませんでした。本格的に再開したのは、ここ10年ほどです。年に一度の作品展を目標に制作に励んでいます。

**将来の夢**は？

**A** お蔭様で、今は仕事の充実感と趣味の楽しさの両方を得られています。将来は趣味を活かし、自宅を開放して、お年寄りの集まるホビールームを作れたらいいな、という夢を見えています。30年後も元気でいられるために。

**寄居の豊かな自然を描いて公募展に出品したい**

**趣味**は？

**A** 「よりい水彩画会」という趣味の会に入って、水彩画を描いています。

**Q** 水彩画会に入ったきっかけは？

**A** 2年ほど前、それまで都心に通っていた仕事を辞め、さて、これからどうしようと考え始めたのがきっかけです。



ご自身が描いた似顔絵です。左の写真と似ていますか？

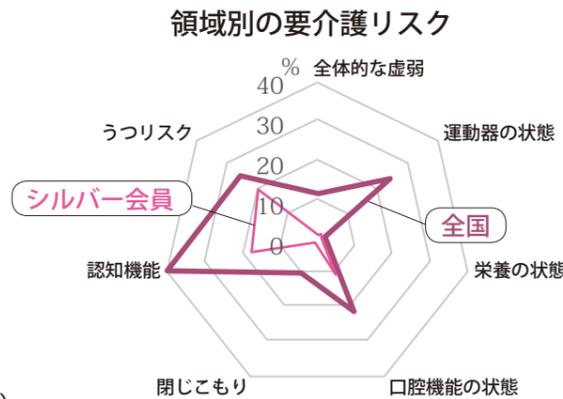
**Q** これから挑戦してみたいことは？

**A** もう少し大きな絵、20号以上の絵を描いて、いろいろな公募展に出品してみたいですね。

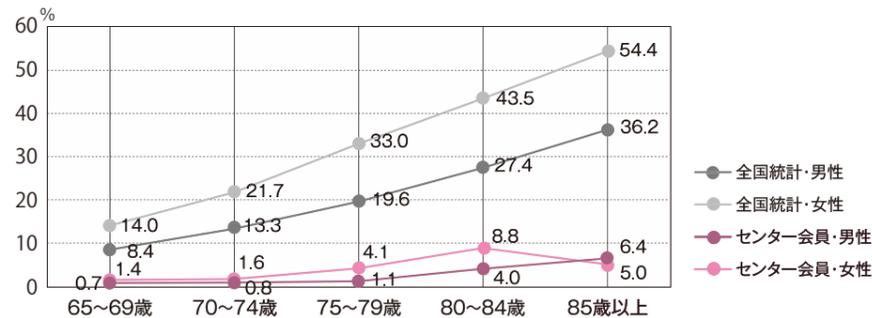


小宮山 章さん  
＜鉢形3班＞

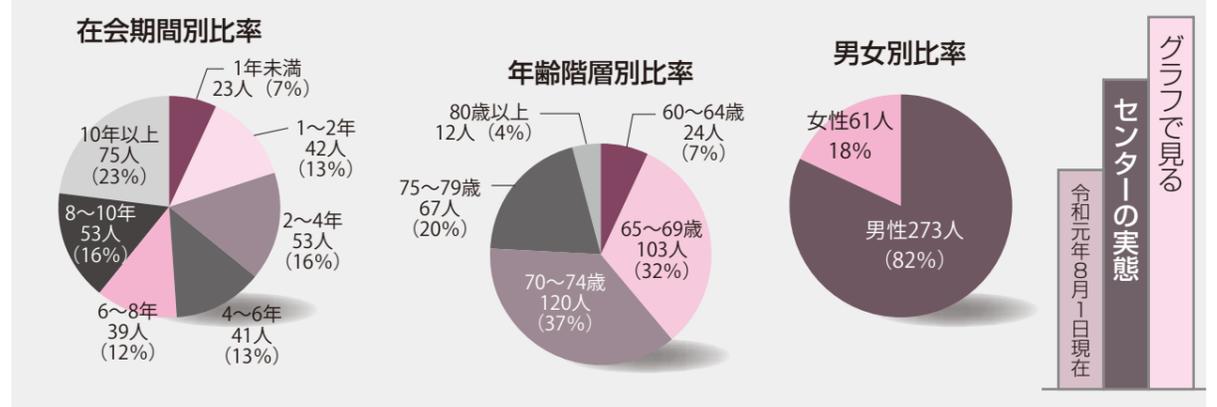
# シルバー会員は、 とても 元気です!



運動機能の要介護リスク (年齢別)



「要介護リスク」とは、要支援・要介護になる可能性の高い人の割合です。



過去5年間の会員数と事業実績

年度	会員数 (人)			契約額 (円)	契約金額の内訳 (円)		
	男性	女性	合計		公共	民間	個人
平成26年度	240	61	301	209,221,230	68,894,834	113,622,350	26,704,046
平成27年度	251	59	310	216,809,184	69,936,924	119,160,971	27,711,289
平成28年度	259	57	316	196,891,162	53,931,738	114,315,718	28,643,706
平成29年度	260	62	322	192,111,253	56,713,812	107,426,620	27,970,821
平成30年度	261	60	321	189,349,043	60,217,011	100,236,706	28,895,326

※会員数は3月31日現在

## 団体傷害保険と 賠償責任保険

センターでは、会員の皆様が少ないでも安心して就業できるよう「シルバー人材センター団体傷害保険」と「同賠償責任保険」に加入しています。

傷害保険は、会員がセンターの提供した仕事に従事している間に傷害を被った場合、一定の補償を行うものです。傷害の程度により、保険金額が定められています。

賠償責任保険は、会員が各種の仕事や遂行中、他人の身体や財物への賠償事故を担保する保険です。

事故が起き負傷した場合は、**① 医師の診察 (健康保険証提示) を受けてください。**

**② 事故やケガの程度を必ずセンターへ連絡してください。**

まずは事故を起こさないことが肝心です。くれぐれもご注意ください。

平成30年度けが・事故の状況

賠償責任保険対象				平成31年3月31日現在	
事故発生年月	就業中・就業途上の別	性別	事故の状況	対象物の状況	
平成30年 7月	就業中	男性	障子張替え作業中の工具落下	発注者宅の床の損傷	
平成30年 8月	就業中	男性	刈払機による除草作業中の飛び石	車両のサイドガラス破損	
平成30年 9月	就業中	男性	刈払機による除草作業中の飛び石	本堂の窓ガラス破損	

※平成30年度は、傷害保険の対象となる事故は発生しませんでした。

## 安全就業ニュース2019年9月号 から抜粋

児童公園のトイレ清掃終了後、バケツを両手に持ち、作業車両に戻るため、公園外周の高さ約30cmの柵を跨いだところ、足がひっかかり、道路側に転倒した。入院後6か月が経過した現在も入院中である。

全シ協発行

シルバー人材センターでは、ホームページを開設しています。このホームページでは、センターの紹介をはじめ、会員になるための手続きやお受けしている仕事の内容など、幅広く情報を提供しています。

皆さんは、この中に「センターからのお知らせ」コーナーがあることをご存じでしょうか。このコーナーでは、センターの活動報告や会員の皆様への情報提供のほか、会員の皆様から寄せられた情報を随時掲載しています。

### ①寄居町内の

- ・伝統芸能の写真や絵画
- ・庭や自然の中に咲いた花の写真や絵画
- ・風景の写真や絵画
- ・地域活動の写真や絵画



### ②自身が業務に従事しているときの写真

### ③趣味で制作した作品の写真

### ④故郷や旅行先での思い出の写真

などなど。広く紹介したい情報を積極的にお寄せください。写真や絵画などにコメントを添えて、事務局にお送りください。お待ちしております。

ホームページアドレス (URL) は、<http://www.yorii-sc.or.jp/> 「寄居町シルバー人材センター」でも検索できます。会員になることを考えているお友達などにもご紹介ください。

会員から寄せられた「またたび」の写真

投稿をお待ちしています。

## センターの ホームページ

<http://www.yorii-sc.or.jp/>

スマホでも  
見られます!

